

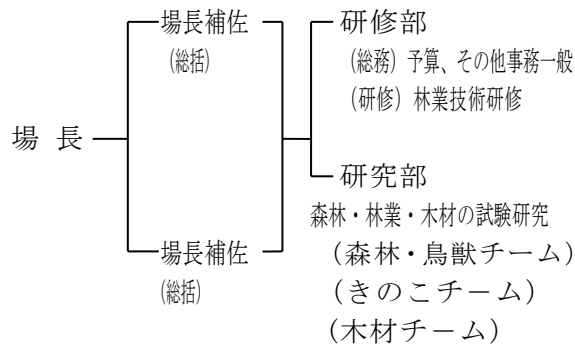
IV その他

1 場務関係

(1) 来場者数 (本場)

種 別	件数	人 数
林業関係等	62	1,643
そ の 他	3	1,233
計	65	2,876

(2) 機 構



(3) 職員数 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

職 種 別	職員数	備 考
場 長	1	
場長補佐(行)(総括)	1	
場長補佐(研)(総括)	(1)	兼研究部長
研 修 部 部 員(行)	5	(兼部長 1)
部 員(研)	13	(場長補佐 兼部長 1)
研 究 部 特用林産事務嘱託員	1	
モニタリング嘱託員	3	
合 計	24	

(行政 6、研究 14、その他 4 名)

(4) 施 設

① 土 地

種 別	面 積 (ha)
苗 畑	0.90
採種園 (アカマツ)	2.00
採種園 (ミニチュア)	0.21
樹木園	1.18
見本林	0.40
特用樹林	0.80
シイタケほだ場	0.50
建物敷地他	4.06
本 場 計	9.96
実験林※1	36.60
塩野室育種地	32.29
祖母井育種地	1.19
21 世紀林業創造の森※2	2.32
場 外 計	72.40
合 計	82.36

※1: 県行造林、※2: 借受不動産

② 主な建物

種 別	面 積 (m ²)
本 館	1,198
研修館	674
実習舎 (2 棟)	431
作業舎 (2 棟)	174
温 室 (2 棟)	245
農具舎 (2 棟)	83
堆肥舎 (2 棟)	96
昆虫飼育室	22
種子乾燥舎	63
薬品保管庫	18
車 庫	103
林業生物学棟	320
塩野室作業員詰所	45
塩野室宿舍兼事務所	54
研修宿泊棟 (21 世紀林業創造の森)	677
実習棟 (21 世紀林業創造の森)	280
森林交流館 (21 世紀林業創造の森)	349
木材加工試験棟	700
木材性能試験棟	499
傷病鳥獣救護施設 (県民の森)	245
その他	832
合 計	7,108

(5) 平成 29 年度決算額調

① 一般会計歳入

款	項	目	決算額(円)
分担金及び負担金	負担金	農林水産業費負担金	47,835
使用料及び手数料	使用料	農林水産使用料	339,610
諸収入	受託事業収入	スギ花粉発生源地域推定調査受託収入	250,000
		雑入	3,156
		雑入	118,800
合 計			759,401

② 一般会計歳出

款	項	目	決算額(円)
総務費	総務管理費		304,071
	企画費		5,844
衛生費	環境対策費		2,000
	環境衛生費		0
農林水産業費	林業費	林業総務費	35,158,696
		林業振興費	35,296,135
		森林病虫害防除費	75,258
		造林費	6,743,252
		鳥獣保護費	19,592,089
	自然保護費		0
合 計			96,865,430

③ 県営林特別会計歳入
なし

④ 県営林特別会計歳出
なし

2 研究資料整備

受入種別	資料の種類	発行所種別	整備数(点)
購入	定期刊行物		53
	研究報告等		1
	計		54
寄贈 保管転換	定期刊行物		124
	研究報告 年報 各種統計 雑誌	林野庁・森林管理局・森林管理署	6
		森林総合研究所	37
		都道府県及びその他試験研究機関	55
		公立研究機関・博物館	4
		その他公的機関	1
		森林等関係団体	4
		大学	16
		その他	21
		小計	144
計		268	
合計		322	

※資料は書籍のほか、冊子、DVD、CDRを含む

3 啓発指導

(1) 相談業務

林業センターでは、緑化をはじめ森林・林業・木材等に関する相談に応じている。平成29年度における相談件数は240件で、その内訳は次表のとおりであった。

平成29年度相談業務実績

区分	件数	主な相談内容
造林・育苗	7	・肥料について ・コウヨウザンの増殖について ・さし木について
緑化	8	・緑化木の増殖法について ・イチヨウの雌雄について ・フウの木について
保護	4	・マツの病害について ・スギの病害について ・農薬の使用について
特産	5	・野生きのこの同定について ・きのこの栽培について ・きのこ放射能について
林産	216	・スギ、ヒノキの人工乾燥技術について ・耐力壁のせん断試験等接合、構造強度について ・樹種の強度等について ・新製品等開発について
計	240	

(2) 公開デーの開催

当場の業務内容を広く県民にアピールするため、平成29年8月26日（土）に林業センター公開デーを開催した。当日の入場者は1,100名であった。

(3) 試験研究発表会の開催

日頃取り組んでいる試験研究等の内容を、森林・林業・木材関係者等に周知するため、平成30年2月14日に当会場内において第52回森林・林業試験研究発表会を開催した。

- ① 造林部門・・・2 課題
- ② 鳥獣部門・・・2 課題
- ③ 特用林産部門・・・2 課題
- ④ 木材部門・・・3 課題
- 計 9 課題

(発表内容は次ページのとおり)

(4) 刊行物の刊行等

「林業センターホームページ」については、内容の充実に努めた。

(<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d57/index.html>)

第 52 回森林・林業試験研究発表会発表課題一覧

部 門	発 表 タ イ ト ル	発 表 者
造 林	皆伐フル活用の有効性に関する研究 ～面積拡大の影響～	丸山 友行
造 林	コンテナ苗を用いた少花粉スギの生産技術の確立に関する研究 ～育苗作業の効率化と種子の発芽率向上～	保科 裕紀子
鳥 獣	栃木県におけるシカによる森林植生への影響把握の試み	宮下 彩奈
鳥 獣	公募射手によるニホンジカ季節移動個体の待ち受け狙撃	丸山 哲也
特用林産	放射性セシウム濃度別の原木ロットから発生するシイタケのセシウム濃度の出現特性	今井 芳典
特用林産	青変菌がシイタケ原木栽培に与える影響について	杉本恵里子
木 材	強さと意匠性を兼ね備えた耐力壁の開発 ～鹿沼組子耐力壁の面内せん断試験～	宇都宮工業高校 生徒 大塚 紘平
木 材	ハイブリッド乾燥材（人工乾燥＋天然乾燥）の長期加重試験 ～曲げ性能・めり込み性能の検証～	木野本 亮
木 材	とちぎ材を活用した中大規模木造用部材の開発 ～大スパン架構：張弦トラス～	大塚 紘平